

楠専務が社長に

タイヨーパッケージ



紙器製造の  
タイヨーパツ  
ケージ(立山  
町利田)は、

楠行博社長(68)が代表権のある会長に就き、後任に楠流維代表取締役専務(38)写真が昇格した。経営の若返りを進め、事業環境の変化に対応

する。3月31日付。  
流維氏は行博氏の長男で富山市出身。2003年に東京電機大工学部を卒業し、同社に入社した。13年に取締役、14年から現職。18年3月にグローバル経営大学院(東京)で経営学修士(MBA)を取得した。流維氏は「新たな価値創造に挑戦したい」と抱負を述べた。行博氏は1993年から25年にわたって社長を務めた。医薬品包材に特化した生産拠点の構築や最新鋭設備の導入などを通じて業務拡大に注力した。